南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。**内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。**同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、今まで協力いただいた先（判明している所のみ）：長岡大学、同学生有志、長岡技術科学大学ボランティアサークル、飯田ボランティア協会、山古志村のマリ　配布協力避難所：新潟県長岡市内・湯沢町内・見附市内・小千谷市内、長野県飯田市内・豊丘村内、ほか

新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

##

南相馬市から9月7日水夜　サイヤ社長のブログ

福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！　2011-09-07 19:28:49

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/78aead898345f2115c1be0c1a32d740b

今日伺ったお話、ある方の家に蔵がありましたが、地震で壊れて中の物の整理にボランティアの方たちが来て手伝ってくれたそうですが、その中にいた女の方で埼玉から来た人がいましたが、どうしてボランティアに来たのか聞いたところ、都会にいると今回の震災の事が全然身に染みて感じられず、何かお手伝いが出来ないかと考えて仕事の休みを利用してきたそうです。また違う方は、主婦の方ですが、子供、ご主人を家に残してきたそうです。やはり何かお手伝いがしたくて来たそうですが、ご主人はなんと言っていたのかを聞きましたが、自分が行きたいのなら行きなさいと言われたそうです。
各地からいろんな方たちがいろんな思いを持ってボランティアに来ているようです。

福好再見、今週末、横浜でのイベントに参加しに行きます。Tシャツ販売してくるそうです。他にもいろいろとお声がかかっているようです。
南相馬市原町区の学校は除染作業が進んでいますが、始まるのは年明けではないかと聞いています、避難区域が解除されても年内は難しそうですね。

高い所も好きなミー。

南相馬市から9月8日木朝　2011-09-08 05:27:45

http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/8087948b55151dc8597dbce7482f3a51

今日から売り出し（チラシを配布しての）です。今は月2回、木、金、土の3日間です。前は金、土、日でしたが、日曜日より平日の方がお客さんが多いので少し変更、チラシの配布枚数も前は市内の半分6100枚でしたが、今は市内全域8500枚です。本当は市内は13500枚だったので、まだまだ帰って来ていないようです。
折り込む新聞は福島民報、福島民友だけです。大手の新聞には費用が余分にかかるので地元の新聞だけにしています。たまに家にはチラシが入って来ないと言われるお客さんがいますが、その家のとっている新聞が読売、毎日、朝日の大手の新聞だけだと、チラシ折り込みは入りません。たまに間違って入ることもあるようですが。

南相馬市の栗がセシウム2040ベクレル検出で今年は駄目になりました。
山のキノコもダメだし、柿もダメなら、干し柿も作れないとなると、秋、冬に売るものが無くなってきました。今年だけならまだいいのですが。

##

汚れていません　・・・　福島県民の魂

負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの現地報告です。　2011-09-07 19:09:06

http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/3212376a94ee7c57e48c9a6d9b6624a4

2010. 9　わが家の庭で

福島は　苦渋に満ち満ちています。
福島は　怒りに満ち満ちています。

福島は　東京のために危険を背負い
人材も　電力も供給してきました。
福島の大地は　汚れました。
しかし
福島県民の魂は　汚れていません。
福島県民のこころとからだは　汚れていません。

汚れているのは　政府　東電　･･･
そして
福島県民を　温かく迎えない同胞です。
なかでも
福島県民を　無責任に誹謗中傷する同胞をみると
･･･　本当に悲しく　さびしいです。

われわれは　いまは見通しのつかない未来であっても
いずれは　その荒地に立とうと
･･･　決意しています。
･･･　甘えなどありません。

どうぞ　どうぞ　温かく　･･･　お力添えを下さいな。

複雑です　･･･　県民健康管理調査

2011-09-09 19:01:28
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/fb8ebeb8940bd5deb468fec04a5997b9

県民健康管理調査がはじまりました。

福島県　・　福島県立医科大学から
「基本調査　問診票」が送られてきました。
調査目的は　(原文のまま)
東京電力第一原子発電所事故の発生から7月11日までに、各個人が受けた被ばく線量の推計値を明らかにします。これは、避難区域などにいた方を対象に実施を予定している健康診断や、今後長期にわたる健康管理のための基礎資料となります。（　･･･　だそうです　）

ちなみに
私の管理番号は「　480●●066　」･･･　です。

放射線の各国専門家協議
11日から福島医大で国際会議

9月7日(水)付の福島民友ですが
写真(右)は　ご高名な　山下俊一　福島県立医科大学副学長です。
http://t.co/kojMJ5U

正直　･･･　複雑であります。

##

【　よつば保育園除染活動～5日目～　】

ヨシユキ副園長　よつば青雲ブログ　　よつば保育園ヨシユキ副園長が、青雲の志で保育を綴る!

http://yotsuba-ho.seesaa.net/article/224288929.html

8月23日(月)
いよいよ、よつば保育園の除染活動も最終日を迎えました。
途中雨の日が2日間も入ったこともあって長引きましたが、これが逆に良い結果になりました。
雨が降ったおかげで、土ぼこりが立たずに作業ができました。
表土が乾いている中で作業をしていれば、(放射性物質の付着した)土ぼこりが舞い、結果線量の下がる度合いが低くなったと思われます。
やはり、よつば保育園はツイてるんですね。
今日の主な除染活動は、園庭の表土削りです。
英高さんによる、とても丁寧な表土削りがなされました。

遊具周りは、重機では削れないので…人力です。

ブランコに乗る付近も線量が高かったので、その分多めに削りました。

英高の作業員の方も、心を込めて掘ってくれているのがとてもうれしいのです。
線量を計る担当の安心安全プロジェクトの田中さんと連係して、
事前にモニタリングしていた
線量の高かったポイントごとに1ヶ所1ヶ所を測りながら、
下がるまで徹底的に削ってくれています。
これが大事なのです。
園庭を一律5cm、花壇を一律15cm削るのが、
行政から依頼業者に来たマニュアルによる指示です。
でも、当園での表土を削る作業では、実際は一律5cmなんてやり方はしませんでした。
子どもが遊ぶ園庭は基本的にデコボコしていますから、一律に削っても意味がないのです。
すべり台の下りる付近、ブランコの下、大型コンビネーション遊具周り…。
特に砂場周りは5cmどころか、10cm以上掘ってやっと線量が下がっています。
砂場の中にいたっては、20cm以上掘って砂を取り除いています。
…だいじなのは、“いかにして下げるか”です。
線量が高い所は高いなりに多く削る必要があるということで、
逆に言えば、そうしなければ線量は下がらないということです。
例えば、下の写真は花壇の表土を削ったところですが、
花壇の中でも、樹木の生えていた根本は線量が高くなっていました。
ピンポイントで測っていくことでより多く根本付近の表土を削る必要があることがわかりました。

（左下のオレンジの帽子をかぶっているのが計測担当の田中さん）
つまり、
事前モニタリング
↓
表土を削りながらのモニタリング
↓
事後モニタリング
↓
線量の高かったポイントを再度除染
↓
最終モニタリング
↓
定期的なモニタリング

という一にも二にもモニタリングという流れ作りが重要と考えます。

尚、この日は、よつば保育園北東側の原っぱの除染（草刈り）も行いました。
保護者のお父さんが農家で、そちらでお使いの大型農機具（草刈り機）をお持ち頂き、広大な原っぱの草刈りをして頂きました。

なんと全体の草刈り時間は…あっという間の15分！！！なんという短さ！！！
やっぱり機械には勝てません。。。ありがたい。

完了後の原っぱ(乳児園西町園北側)

完了後の原っぱ(よつば保育園北側)

かなり刈り込みましたが…結果的には線量を下げることにはつながりませんでした。
もちろん、やってみてわかったことではありますが…。
やはり、表土を削らないと厳しいようですね。

本日で、よつば保育園の除染活動は終了です。
除染結果(数値)とレポートにつきましては、改めてアップ致します。
今回の除染においてご協力いただいた皆様に改めて感謝申し上げます。
やはり、民間での除染組織作りが急務と痛感いたしました。
…それにしても、たくさんのマスコミ関係者がおいでいただき、除染について取材されていましたが…市の関係者が一人として来ることはありませんでした。やはり“民間の施設”には関心がないようですね。

##

●南相馬災害FM特別番組放送のお知らせ

南相馬市ホームページ（H23.9.9 17:00 現在）
http://www.city.minamisoma.lg.jp/i/k/fm-tokubetsuhoso.jsp
臨時災害放送局「みなみそうまさいがい FM」では、9 月 11 日午後 1 時から 4 時まで、3 時間の特別番組「わたしたちの南相馬」を生放送します。
　東日本大震災から半年を迎える 9 月 11 日、これまでの出来事を振り返りながら、南相馬市のこれからを考えていくきっかけになれるような、市民目線の番組です。
　普段のパーソナリティはもちろん、エピソード紹介、市内から多彩なゲスト生出演やインタビューなど盛りだくさんの内容を予定しています。ぜひお聞きください。

この番組で紹介する、市民の皆様からのお便りを募集しています。
・E-mail：msfm795@yahoo.co.jp
・FAX：0244-24-3210
・はがき：〒975-8686 南相馬市役所防災安全課内みなみそうまさいがい FM 局
・twitter から　http://twitter.com/msfm795
・市役所市民課ホールの災害 FM リクエストボックスへ投書
などの方法でお寄せください。

特別番組当日も、メールと FAX で募集しています。
皆様からのお便り、お待ちしています。

「わたしたちの南相馬」
放送時間：9 月 11 日日曜日　午後 1 時～午後 4 時

※「みなみそうまさいがい　FM」は、以下の方法でお聞きいただけます。
○FM ラジオ　79.5MHz（出力 50 ワット）

編集より：南相馬さいがいFMは市外・県外の人もインターネットで聞くことができます。
サイマルラジオ　http://www.simulradio.jp/　の中の東北カテゴリで局を捜しスピーカーマークをクリックしてください。